



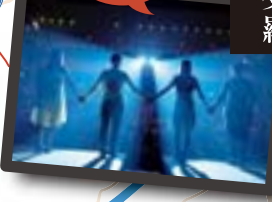
# ●は映画「少女たちの羅針盤」ロケ地

# 羅針盤

これまでさまざまな映画にロケ地として登場している福山。福山で撮影された最新の映画「少女たちの羅針盤」のロケ風景とともに、福山の名スポットをご紹介します！



**撮影裏話**  
600人のエキストラによる地鳴りのような拍手に、スタッフ一同も感動。この瞬間、名シーンが誕生した！



**01 福山市神辺文化会館**  
収容人数850人の大ホールはコンサートやライブを頻繁に開催している。映画ではクライマックスともいえるシーンがここで撮影された。

**02 ふくやま美術館**  
映画にも出てきた噴水や「愛のアーチ」が、ライトアップされた福山城とともに織りなす夜景は、とてもロマンチック！

**03 JOYふなまち**  
商店街では、撮影に使われたあのお店もそのまま見ることができる。



## 拡大図



**04 福山八幡宮前**  
撮影の成功祈願も行われた福山八幡宮。映画のワンシーンがよみがえる。



**05 ローズナード霞**  
昔ながらのお店が並ぶ商店街。沿道にはバラの鉢が並んでいる。

**撮影裏話**  
梅雨時期でなかなか撮れなかった夕日のシーン。最後のチャンスで奇跡的に撮影できたシーンは、はまいて圧巻！



**06 芦田川公園**  
すがすがしい空気ときれいな緑はお散歩にはもってこい。

**撮影裏話**  
撮影時の炎天下は、グッタリするほど、苦労のかけもちもあって、緑がとてもし鮮やかで印象的なシーンが撮影できた。

**07 松永湾貯木場**  
下駄の生産でも有名な松永は、湾に驚くほどたくさんの木材が浮かんでいる。



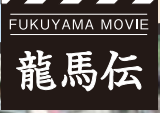
■ 鞆の浦の古くから変わらない町並みや、みろくの里のロケセットなど、福山には映画やドラマの撮影にうってつけのロケ地が多数存在している。映画とドラマで見たシーンを探しながら、福山を歩いてみるのもいいかも！

## ロケ地の宝庫、福山をめぐる

**撮影裏話**  
スタジオジブリの社員旅行で訪れた宮崎監督は、鞆の浦を大変気に入り、崖の上の一軒家に数か月滞在したのだとか。



**09 鞆の浦**  
鞆の浦は宮崎駿監督が「崖の上のポニョ」の構想を練った場所とされている。よく見れば、独特の風景があのシーンに出てきたような？



**08 みろくの里**  
2010年(平成22年)NHK大河ドラマ「龍馬伝」のロケが行われた「みろくの里セット村」(一般非公開)。福山雅治のクランクインは福山市から。



高知県立坂本龍馬記念館所蔵



多くの市民の協力のもと映画は完成した。まさに福山市民の手によって作られたといっても過言ではない作品だ。

■ 映画やテレビなどのロケーションを福山に誘致し、各種支援を行っているふくやまフィルムコミッション。「少女たちの羅針盤」撮影時にも、ロケ地の情報提供やエキストラの募集・派遣など、撮影スタッフをバックアップ。「少女たちの羅針盤」のエキストラ応募人数はなんと2,481人！多くの市民の協力によって作られた映画なのだ。



## 杉原 郁充さん



■ 一番大変だったのは、ロケ地を探す作業。監督のイメージするロケ地と、ぴったりの場所を探すのは、苦労でしたが、今まで知らなかった福山のスポットが発見できました。映画に映る福山の魅力ある風景をぜひ楽しんで。